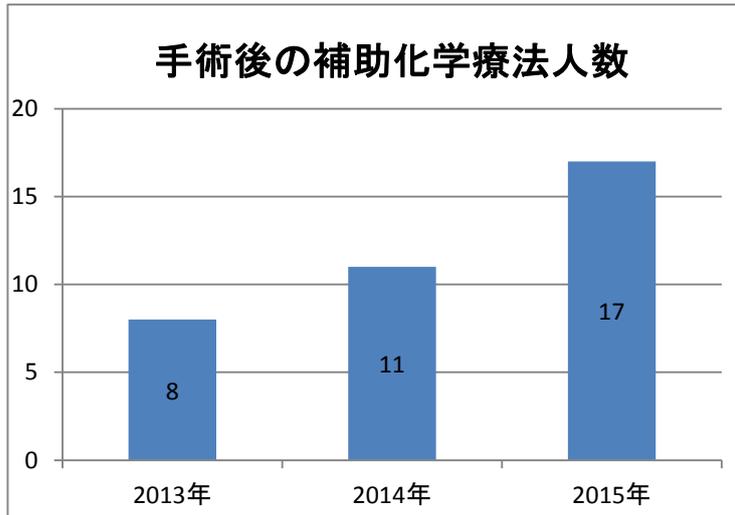
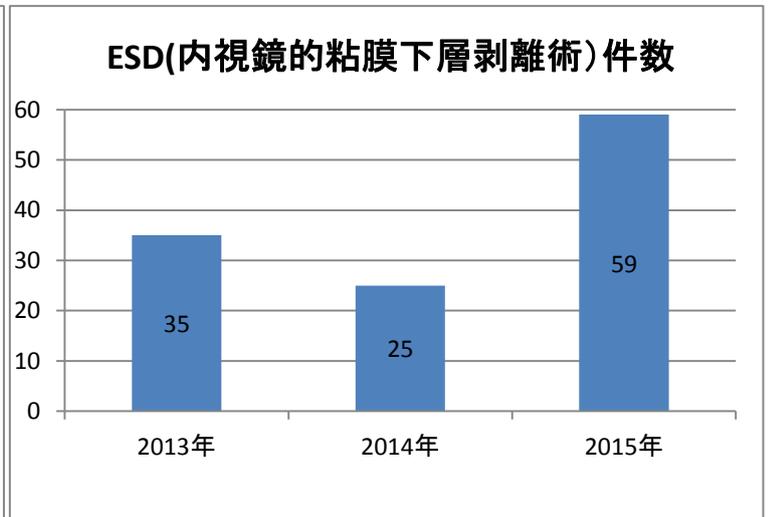
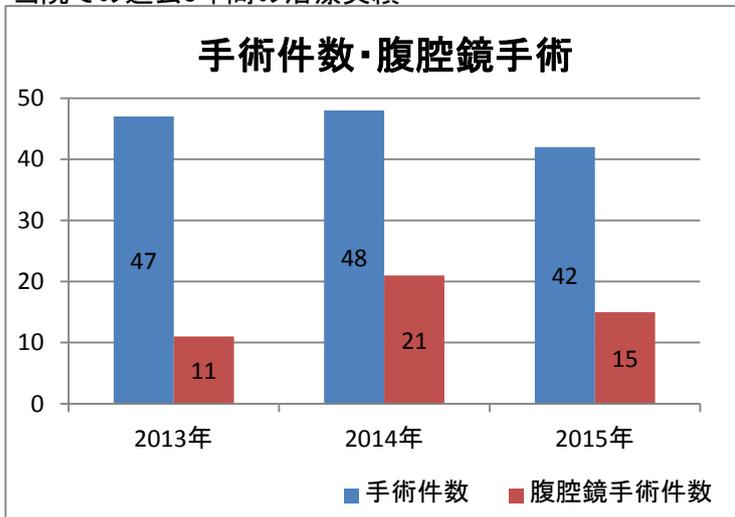


**【当院の実績(2015年)】**

手術件数(開腹手術と腹腔鏡手術の合計)	42 件
うち、腹腔鏡手術	15 件
ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)	59 件
手術後の補助化学療法	17 人

当院の一般外科では、成人のがんを中心とした消化器疾患の全般的治療を行っています。  
 胃がんの手術件数は年間 40件を超える治療数となっています。  
 日本内視鏡外科学会技術認定医の医師が常勤で勤務し、腹腔鏡手術により、患者さんの負担軽減を図っています。  
 早期の胃がんでは消化器内科が担当し、ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)により、患者さんに最適な治療を行っています。  
 2015年のESDの件数は年間50件を超え、群馬県内でも上位の治療数となっています。

当院での過去3年間の治療実績



**【調査対象病院】**

がん診療連携拠点病院や関連学会認定施設など1,514施設のうち、  
 2015年に行った手術実績アンケートの回答を得た664施設となっています。